

EV公用車 市民とシェア

愛知・岡崎市、三菱自など協業

愛知県岡崎市はNTT光客が買い物や観光な
 Tレジンズソリューションズなどで利用できる。
 ヨンス（大阪市都島区、三菱自動車などと
 組み、電気自動車（EV）を活用したカーシ
 エア事業「Okazaki Public EV Share」を
 始めた。EV化した公用車を平日の業務終了
 後や休日に、市民や観光客が協業する。

岡崎市とNTTレジンズソリューションズのほか、三井住友ファイナンス&リース（SMF）、住友三井オートサービス（SMAS）、東京都新宿区、REXEV（東京都千代田区）、三菱自動車

同市の公用車68台を段階的にEVに切り替えるとともに、うち2台を市民・観光客が利用できる。今回運用するのは三菱自の軽EV「eKクロスEV」2台で、消費税込みの利用料金は15分220円から。利用状況を踏まえ、設置場所や運用台数の拡大を検討する。